

れい わ ねん ど

令和5年度

がっ こう じゅん かい こう えん じ ぎょう

学校巡回公演事業

げき だん

オペレッタ劇団ともしび

じ どう げき こう えん

児童劇公演

かんこく ちょうせん みるわ

韓国・朝鮮の民話より

オペレッタ

トラの恩がえし

おん

にんげん てきどうし

かべ

こ

むす

ゆうじょうものがたり

トラと人間、敵同士の壁を越えて結ばれた、友情物語

子どもたちの一人ひとり「生きる力」から「共に生かしあう力」に!



がっ こう じゅんかい こうえん じぎょう

「学校巡回公演事業」

しょうがっこう ちゅうがっこうとう

小学校・中学校等において文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、

子供たちが質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、子供たちの

豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーションの能力を養い、

将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造に資することを目的としています。

ワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。

又、実演においては、子供たちが参加できる工夫を行います。



舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)
独立行政法人 日本芸術文化振興会

こうせい ろうどうしょうしゃかい ほしやう しんぎ かい とくべつ すいせん じ どう ふく し ぶん か ざい
厚生労働省社会保障審議会特別推薦児童福祉文化財
いっばんざいだん ほうじん じ どうけんぜんいんくせいすいしんざいだん ねん ど じ どうふく し ぶん か ざい
一般財団法人児童健全育成推進財団2019年度児童福祉文化財

オペレッタ 韓国・朝鮮の民話より

トラの恩がえし

民族楽器の生演奏 韓国・朝鮮の大道芸も楽しい。

子どもたち一人ひとりの「生きる力」から 人と人が共に「生かしあう力」へ
思いやりとやさしさが心の垣根を取り除く 思いやりとやさしさが新しい世界を開く
トラと木こりの心をつなぐ!! 笑いあり、涙ありの物語。

【あらすじ】

昔むかし、朝鮮半島にはトラがたくさんおりました。
人はトラの皮を宝物として珍重し、一方トラは、人間を食う
ので、憎みあっていました。

山奥で母親と二人で暮らす若い木こりが、ある日、痛み
で苦しんでいるトラに出くわし、助けてやります。

思いかけず助けられたトラは、ケガがなおると木こりへ
の恩がえしを始めるのでした。しかし最後の恩がえしは…



「おーい トラよ!
ず〜っと
友だちだからな〜」
「おれも
おれも友だちだぞ!」



オペレッタ劇団ともしびは、1962年、生の音楽劇、オペレッタを専門とする唯一の劇団として結成しました。
こどもの成長にとって、音楽や演劇の役割は極めて重要です。とりわけ、音楽的、演劇的体験を通してのコミュニケーション
する力の獲得が、生きる力の源泉ともいえます。
ともしびは、創立以来、何よりも、人が大切にされる文化をめざして活動しています。

知っていますか? 10月1日は「国際音楽の日」です。

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月
1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とする
こととしました。

日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。